

# 公 告

下記のとおり一般競争入札に付します。

平成29年2月 1 日

分任支出負担行為担当官  
国立感染症研究所  
総務部業務管理課長 田中



## 1 調達役務及び数量

品 目	概算数量	入札日
洗濯（作業服）請負	別紙のとおり	平成29年3月3日(金) 14時00分

## 2 納入場所

国立感染症研究所村山庁舎分任支出負担行為担当官が指定する場所。

## 3 契約期間

平成29年4月1日から平成30年3月31日とする。

## 4 入札方法

- (1) 入札金額は、1に掲げる品目ごとの単価に、概算数量を乗じて得た額の合計額を入札書に記載すること。（品目ごとの単価は、別紙に記入すること。）
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税額及び地方消費税額に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 5 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当しない者であること。  
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別な理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 厚生労働省から業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。  
なお、上記を証明するため、分任支出負担行為担当官が別に指定する「自己申告書」を提出すること。
- (4) 平成28・29・30年度厚生労働省競争参加資格（企省庁統一資格）において「役務の提供」のA、B、C又はDの等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- (5) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (6) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。

- (7) 調達物品に係る迅速なアフターサービス及びメンテナンスの体制が整備されている者であること。
- (8) その他予算決算及び会計令第73条の規定に基づき、分任支出負担行為担当官が定める資格を有する者であること。

## 6 入札説明会の場所等

- (1) 入札説明会の日時 平成29年 2月20日（月）15時30分
- (2) 入札説明会の場所 国立感染症研究所村山庁舎集会室（管理棟1階）

## 7 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先  
〒208-0011 東京都武蔵村山市学園4-7-1  
国立感染症研究所村山庁舎業務管理課会計係  
電話 042-848-7009（ダイヤルイン）

- (2) 入札書の受領期限 平成29年 3月 2日 17時00分
- (3) 開札の日時 平成29年 3月 3日 14時00分
- (4) 開札の場所 国立感染症研究所村山庁舎集会室（管理棟1階）

## 8 その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に求められる義務

この一般競争に参加を希望する者は、本公告に示した業務が履行できることを証明する書類を指定する期日までに提出しなければならない。入札者は、分任支出負担行為担当官から当該書類に関し説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

また、入札に参加を希望する者は、上記証明書類とあわせて別紙様式の暴力団等に該当しない旨の誓約書を提出しなければならない。

### (4) 入札の無効

この公告及び入札説明書に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

また、入札に参加した者が、7（3）の誓約書を提出せず、又は虚偽の誓約をし、若しくは誓約書に反することとなったときは、当該者の入札を無効とするものとする。

### (5) 契約書作成要否 要

### (6) 落札者の決定方法

本公告に示した物品を納入できると分任支出負担行為担当官が判断した入札者であって、予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱す恐れがあつて著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他者のうち最低価格をもって入札した者を落札者とする可能性がある。

### (7) その他詳細は、入札説明書による。